

「図有技術探索 基礎講座」構築 ⇒ 参加企業の決定			
① 第1日目 基礎講座 (全体 Webセミナー)	イベント チャート作成説明・指導	内容 活動概要、チャート作成法	目的
② 個別相談会 (各社 Web 会議)	イベント ・チャート作成 (独自トライアル、事前提出) ・提出されたチャート内容確認、添削	内容 ・進め方/作成上の留意点と相談 期間：3週間 期間：2週間	目的 チャート作成時の問題解決
③ 第2日目基礎講座 (全体 Webセミナー)	イベント ・チャート作成の注意点説明	内容 作成したチャートの修正法	目的
④ 個別相談会 (各社 Web 会議)	イベント ・指導内容を反映してチャート修正・提出	内容 作成上の留意点と相談 期間：3～4週間	目的 チャート作成時の問題解決
「図有技術探索チャート」完成			
● その他、希望があれば、「基礎講座受講企業への技術指導会」⇒ 業務チャートの活用方法に関する支援			

【参加者の声】

- ・新たなビジネスチャンスの獲得には、提案力の向上が不可欠であるということは、正にその通りだと感じた。
- ・こういうツールがあることを知ることができて良かった。
- ・資格所有のチェックなどの見直しが必要と感じた。
- ・自社の設備、資格の確認は、業態と見直しに必要かと思った。
- ・自社業務の棚卸、自社の強み・弱みの区分け、固有技術・固有技能の洗い出し、次世代自動車への事業への取り組み、人材教育への取り組み方針の策定など参考になった。
- ・自社の持っている強みを精査し、固有技術を技術転嫁することは、今後の変化に対応するために重要なことだと思った。
- ・これからの変革の時代に自社が生き残るために必要な固有技術を探索することの意義を大いに感じる事ができた。
- ・実際に自分で調査票を作ってみないと、真に理解できているかは分からないと思った。
- ・業務の落とし込み（認識）が必要と感じた。
- ・固有技術探索活動を進めることは非常に重要なことだという認識の一方で、チャート図の製作など最終図までは時間と労力が必要であると感じた。
- ・固有技術探索活動の概要や意義は理解できたが、実際の作業について、細かな部分でイメージが湧かず、実際どれだけのマンパワーが必要となるのか、自社でプロジェクトチームを編成できるのか、やってみないと理解できない部分もあると思った。